「ラナウでの平凡な日々」にかかる費用

ラナウで生活するのに必要な費用について以下に記述します．夫婦で2ヶ月間スラゴンホームステイに滞在し，ほぼ毎日ゴルフをして，朝食は自炊し，昼食は外食し，夕食はスラゴンに提供してもらうことにします．（本文書では 1 リンギを 27 円で換算しました）

スラゴンには何種類かの部屋があり，私どもはエアコンなし，シャワー／トイレ付の一部屋を借ります．1 部屋 1 泊 80 リンギですが，30 日以上滞在すると，40%引きになるので，滞在費が，80×60×0.6＝2,880 リンギになります．

朝食は，トースト，バナナ，紅茶などで，昼食は，麺類か炒飯などです．朝食と昼食を合わせて，1 人分で 8 リンギ程度です．夕食代金は，1 人分 12 リンギですから，二人の 2 か月分の食費が，（8＋12）×60×2＝2,400 リンギになります．

ラナウのゴルフ場は，世界一安いパブリック制ゴルフ場です．3 ヶ月間有効なグリーンフィーが 150 リンギです．しかし,日本人滞在者向けに 1 ヶ月有効なグリーンフィーを設定していただいており，50 リンギです．つまり，50 リンギ支払えば，トーナメントの日や大雨でクローズになる日を除けばひと月間毎日プレイすることができます．キャディーは，ひとりに一人つきハーフで 10 リンギ支払います．私は，セルフで，家内はキャディーを頼んで，2 ヶ月間に 50 回ハーフをプレイすると仮定すれば，ゴルフ代金が，50×2×2＋10×50＝750 リンギになります．尚，ゴルフ場の送迎は，1週間以上滞在する場合，スラゴンホームステイが無料で実施してくれます．

服飾費なども若干かかりますが，たいしたことはありません．因みに理髪代金はヘアーカットだけで 7 リンギです．コタキナバル空港からラナウまで TAXI を利用します．スーツケース2個，ゴルフバッグ2個，人間が2人ゆえ，大きめの TAXI を利用し，約 2 時間のドライブで料金が片道 150 リンギ，往復で 300 リンギです．

上記の通りラナウで夫婦ふたりが 2 ヶ月間スローライフを楽しむために現地で必要な費用は，2,800＋2,400＋750＋300＝6,250 リンギ（168,750 円）です．

課題は，航空券を安く購入することです．2012 年 2 月から羽田（HND）―コタキナバル（BKI）の直行便がキャンセルになりました．BKI に行くにはクアラルンプール（KUL）を経由せざるを得ず，KUL と BKI 間の費用が上乗せになり，私にとって実質的な値上げです．台湾，香港，マニラなどを経由して安く BKI に行く方法がないか調べていますが，今のところ見つかりません．往復航空券は一般に滞在期間が長くなると高くなるので，私は往路，復路ごとに片道航空券を購入することにします．こうすると，滞在期間が長くても航空代金に影響はでません．しかし，マレーシア入国時に帰りのチケットを所有していることが義務付けられていますので，復路分も出発前に購入します．また，航空券の購入はすべてネットを使用します．マレーシア航空（MAS）が，ときどき KUL 行きの航空券をキャンペーン価格で販売しますので，往路の KUL までは，この機会を利用します．成田（NRT）から BKI までを通して購入するより，NRT－KUL，KUL－BKI に分けて購入した方が安いようです．復路も同様で，BKI－KUL，KUL－NRT に分けて購入した方が安くなります．MAS に確認したところ，経路によってはそのような事象が生じるということでした．しかし，NRT や BKI でチェック

インする時に乗り継ぎ便のチケットも示せば，乗り継ぎ便の搭乗手続きもでき，預けた荷物も引き継がれるということでした．今年（2012 年）の 5 月にラナウを再訪し，7 月に帰国するために上述した方法で購入した航空代金を次に示します．日本発の航空券は円建てで，マレーシア発の航空券はリンギ建てで購入します．代金には，航空運賃，空港利用税，サーチャージ，座席指定料金を含んでいます．NRT－KUL 間は，キャンペーンでないと往路片道¥51,660 もします．

	経路	代金		経路	代金
往路	NRT－KUL	¥38,600	復路	BKI－KUL	224（¥6,048）
	KUL－BKI	234 リンギ（¥6,318）		KUL－NRT	922（¥24,894）
	小計	¥44,918		小計	1,146（¥30,942）
合計					¥75,860

エアーアジア（AK）は，HND－KUL，KUL－BKI の便を運行しています．従って，AK を利用すれば，もう少し安く往復できると思います． MAS の場合，スーツケースやゴルフバッグを運搬する代金や機内の飲食費，ブランケットの費用などが航空運賃にバンドルされていますが，AK の場合，アンバンドルが基本で，提供されるサービスごとに値段が定まっています．従って，携行する荷物が少ない場合などには安くなりますが，いろいろなサービスを受けると料金が積算されて，格安航空会社と持て囃されるほどの割安感はないようです．また，NRT で BKI まで通してチェックインすることができず，KUL で一旦荷物を受け取り，再度チェックインする必要があります．

もう一つの課題は，日本に自宅があるだけで毎月約¥100,000（電話，電気，水道，ガス，NHK などの定額費用，各種税金，など）の費用が生じます．

従って，2 ヶ月間ラナウで生活するために必要な費用は，（現地で必要な費用 168,750 円）＋（2 人分の航空運賃 75,860×2＝151,720 円）＋（日本で必要な費用 100,000×2＝200,000 円）＝520,470 円ということになります．

2 ヶ月いると私の年金収入だけで何とか賄えることになります．旅行費用の中で，大雑把に言って，航空運賃は固定費に相当し，現地での費用は変動費に相当します．変動部分が安いので，2 ヶ月以上滞在すると貯蓄できる勘定になりますが，あまり長く留守にすると他の問題が生じますので，2 ヶ月が丁度よい期間です．

このような生活を日本ですればゴルフ代金だけでとんでもない費用になってしまいます．避寒や避暑だけでなく，好きなゴルフをして健康を維持することや世界中からやって来るいろいろな人々との出会いを楽しむことなどが当地での生活の目的です．